

## 正誤表

本書中に訂正箇所等がございました。訂正し、お詫び致します。お手数をお掛けしますが、訂正箇所を書き込んでお使いいただきますよう、お願い申し上げます。

(2011年8月15日作成 2012年5月21日更新)

### <本正誤表掲載情報>

[P1] 第2刷(2012年3月30日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

[P2] 第1刷(2011年4月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

### ■第2刷(2012年3月30日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
第1章 全身 1. 発熱					
17	5. 膠原病「症例3 よく熱が出ます。鞣丸も…」内,下から2 行目	Behçet病(不 <b>完全</b> 型)	Behçet病(不 <b>全</b> 型)		12/05/21
18	表3「発熱をきたし やすい膠原病とそ の特徴」内, 最終行	Churg-Straus <b>e</b> 症候群	Churg-Straus <b>s</b> 症候群		12/05/21

■第1刷(2011年4月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
第7章 腎・尿路 2)多尿・乏尿					
262	本文下から3行目	FENaが1%未満で尿中Na濃度が20 mEq/L <b>以上</b> ならば腎前性である可能性が高い。	FENaが1%未満で尿中Na濃度が20 mEq/L <b>以下</b> ならば腎前性である可能性が高い。		11/08/15
第6章 神経 1)しびれ・知覚障害					
225	図3内、図中の見出し	B)末 <b>消</b> 性	B)末 <b>梢</b> 性		11/10/24
225	図3の図タイトル	中枢性(長経路性)と末梢性(髄節性)の <b>間隔</b> 障害	中枢性(長経路性)と末梢性(髄節性)の <b>感覚</b> 障害		11/10/24
第1章 全身 1. 発熱					
17	5. 膠原病「症例3よく熱が出ます。睾丸も…」内、下から2行目	Behçet病(不 <b>完全</b> 型)	Behçet病(不 <b>全</b> 型)		12/05/21
18	表3「発熱をきたしやすい膠原病とその特徴」内、最終行	Churg-Straus <b>e</b> 症候群	Churg-Straus <b>s</b> 症候群		12/05/21